

# 南山中学校区 地域ぐるみ ふれあい会議 第8回報告

## ～ふだんの高齢者の見守り・支え合い～

平成27年2月13日(金)、今年度最終となる、第8回南山中学校区ふれあい会議を開催しました。自治会役員・民生委員・介護保険サービス事業者・サロン主催者・ボランティア団体、などなど、計18名の方が参加してくださいました。これまで、3つのグループに分かれ、各テーマについて、「何らかの取り組みアイデアが実現する」、または「取り組みのアイデアが完成する」ことを目標に、話し合いを重ねてきました。2月の話し合い内容や、取り組み結果について、報告します。

### Aグループ

#### 認知症の症状がある人が地域でくらししていくために周りの人が支援できること



2月の会議で出た内容は以下のとおりです。

#### 3月に行う「ひだまり」カフェについての具体的な流れ等を再確認しました。

チラシ内容の確認、アンケートの内容の確認、当日必要な物品の確認、カフェの周知方法について再確認しました。チラシについては裏面に詳細のイベントを掲載し、魅力あるものに作り上げていただけました。周知については、グループホームの入所者の方が散歩がてら富士地区のポスティングに出向きます。地域包括としては、富士地区を中心に、地域住民が集まる会議やサロンに出向き周知することになりました。家族会や、キャラバンメイト会議等でボランティアスタッフをつのる予定です。

当日は、認知症の方、認知症の家族の方、地域の方々がりラックスできて、また、認知症を少しでも知ってもらえるきっかけができるとういと思っています。

チラシ完成！！  
これをもって周知啓発にいきます。  
詳細は別紙チラシをもらってください。  
当日皆様のご参加お待ちしております。



**ひだまり ~富士カフェ~**

老後への不安、介護の悩み、認知症のこと  
ひとりで抱え込まず、一緒に考えていきませんか？

日時：平成27年3月28日(土曜日)  
場所：愛の家グループホーム白井富士  
時間：10:00～15:00のオープンカフェ  
参加費：100円

どなたでも参加大歓迎☆  
是非お立ち寄りください！

- 脳の元気度測定、骨粗しょう症測定
- 演奏会なども同時開催！

主催：白井市地域包括支援センター、愛の家グループホーム白井富士  
047-497-3474(白井市地域包括支援センター)  
スタッフ協力：ふれあい会議参加者、認知症キャラバンメイト、しゃぼん玉倶楽部(認知症研究会)協力者

**イベント情報**  
ひだまり ~富士カフェ~

みなさまのご参加  
お待ちしております

<p><b>軽食・喫茶</b></p> <p>飲み物や簡単な軽食(有料)をご用意しています ぜひ、くつろぎにきてください</p>	<p><b>演奏会・鑑賞会</b></p> <p>皆さんで懐かしい歌を... 皆さんで楽しい歌を... 一緒に歌い、笑いませんか？</p> <p>実施時期：11:00～ 終了時間：14:00～</p>
<p><b>脳の元気度測定会</b></p> <p>ご自分の短期記憶に挑戦してみませんか？ 7分で測れます！ 随時開催！！</p>	<p><b>骨密度測定会</b></p> <p>ご自分の骨は元気ですか？ この機会に測定してみませんか？</p> <p>測定時間 ①11:00～12:00 ②13:00～14:00</p>
<p><b>曾あそび</b></p> <p>けんたま・おてだま・おはじき・輪投げ 折り紙など懐かしい出すおもちゃをご用意しています 随時開催！！</p>	<p><b>介護・認知症情報</b></p> <p>介護や認知症に関するパンフレット 本などを備えてお待ちしております</p>
<p><b>介護・認知症に関する相談会</b></p> <p>介護や認知症に関する悩み事、疑問などは グループホーム職員や地域包括支援センター職員が対応します 個別相談もできます 随時開催！！</p>	<p><b>親子体操体験会</b></p> <p>白井市ご当地体操を体験し、体スッキリしませんか？ 随時開催！！</p>

お問い合わせ：白井市地域包括支援センター 047(497)3474

## B グループ

### 事業者（民間・介護保険）と連携した高齢者生活支援のアイデア

アイデア  
実現

B チームは今回、5人で検討。前回出た取り組みアイデアの中を発展させました。

#### 認知症や要介護になっても、社会と関わり貢献できる場を！

公民館まつりで夏祭り等の飾り付けづくり、年間の市の行事で簡単な手作業などを依頼する（元アイデア）

#### 将棋教室への参加

取り組み  
実現

12月に  
報告済

#### グループホーム利用者さんによる 保育ボランティアお手伝い

認知症や要介護になっても、施設やグループホームに入っても、社会参加・地域貢献できる場を増やそう！という提案が当初にあって、様々な取り組みを検討してきました。この一環として、今回、グループホーム利用者さんが、駅前センター講座に伴って実施した**保育ボランティアのお手伝い**として、参加してくださいました。

当日の保育は、赤ちゃん1名。利用者さんは、とっても良い笑顔で、赤ちゃんのことを抱っこしてくださいました。

グループホームのスタッフもサポートに入りましたが、「ふだん、ホームにいるときには見られない笑顔！」とのこと。ふれあい会議に写真を持ってきてくださったのですが、確かに、素晴らしい笑顔で抱っこされていました。利用者さん、「赤ちゃんは神様なんじゃないか」と言って涙ぐむ様子もあったそうです。地域の大人が、地域の赤ちゃんと触れ合う機会が少ない昨今。こんな機会がもっと増えるといいねと話し合いました。

#### デイケアやグループホーム利用者さんの作品を センターフェスティバルに装飾に

取り組み  
実現

3月14日に行われるセンターフェスティバルに、今回ふれあい会議に参加している**愛の家グループホーム**や、**聖仁会デイケア**の利用者さんが**製作した作品を、装飾等として展示**することになりました。利用者さんのやりがいにもなるし、センターフェスティバルに楽しく参加するきっかけにもなる！作品は次ページ写真のとおりです。フェスティバルチラシの参加団体一覧にも、「装飾協力」として事業者名をいれていただきました。この取り組み、他の学区に広げていきたいです。

#### 「お助け掲示板」みたいなものを作り、困っている人と助けたい人のマッチングをする

色々な変遷があり、困っている高齢者の方がSOSを出せるように、分かりやすい広報を作成してはどうか、という流れに。地域包括支援センターが案を作成し、ふれあい会議で何度か内容を検討。3月に、自治会を通して各戸配布することになりました。

担当/鈴木

#### 団塊の世代の方（特に男性）が活躍できる場を！

前回まで、就労やボランティアのマッチングイベントを開催する、という話を中心でしたが、今回は、団塊世代の方に活躍してもらおう場として、学習支援が良いのでは、というアイデアが出ました。

子どもたちの学力差が気になる。経済的な事情も影響する。リタイアした方が、**地域の子どもたちに学習支援する場**があると良いのに。

勉強を教える、というだけじゃ来ないような気がする。長期休みのときに、「**宿題のお手伝い**」という言い方をすると来てくれそう。

来年度実施する、就労やボランティアのマッチングイベントについては、単に、既存のボランティア活動を紹介するだけではなく、**団塊の世代や、地域のニーズにあったボランティア活動の場を創出したうえで、行くと、より効果的**なのは・・・、と話し合いました。

#### 介護保険・民間事業者の専門的知識を 市民に伝える仕組みを！

ふれあい会議に参加して下さっている鍼灸院さんから、「地域貢献として、無料講座を行っても良いのでは、と院内で話し合っている」というお話があり、これをきっかけにして、しろい高齢者みまもりネットに加入していただいている事業者さんに呼びかけて、業務上有している知識を地域に提供していただいではどうか？というアイデアに発展しました。

#### 「地域の先生」講座一覧の作成・配布

取り組み  
実現

表紙予定



しろい高齢者みまもりネットの協力事業者・団体・機関に、「地域のサロン等で、無料で講座をやってくれないか〜！」とお願いしました。結果として、3月20日現在、**協力事業者が11講座、協力団体が14講座、協力機関が23講座！**たくさんの協力がいただけることになりました。冊子にして、サロンに配布する予定です。



装飾協力として白井聖仁会病院デイケアと愛の家グループホームの記載が。

愛の家グループホームの利用者さんが製作した作品がいたるところに飾られていて、とても素敵でした。

## 白井駅前センターフェスティバル 南山中ふれあい会議 コラボ♪

### ふれあい会議に参加させていただいて

約20年間、理学療法士として(うち4年間は理学療法士養成校教員)、病院でのリハビリテーションに係らせていただけてきました。その間、病院などの施設内で患者様、利用者様、そのご家族様、医療スタッフとの係りばかりでした。

地域リハビリテーションに興味はありましたが施設外に出る機会が無い中で昨年9月ころより“ふれあい会議”に参加させていただきました。多くの方々と話していくなかで様々なことを学ばせていただきました。この会議に参加させていただいて、まさに“井の中の蛙大海を知らず”の状態であったということを感じました。

聖仁会デイケアの利用者さんが製作した七福神(大作!)レクホールのステージ横に飾られました。



この会議の中で高齢者の社会参加がテーマとなり当院デイケア利用者様の社会参加の一環として白井市駅前センターフェスティバルに七福神の飾りを出展させていただきました。年明け早々より作業を開始してまる3ヶ月の期間で完成させました。

開催当日にはデイケア利用者様も駅前センターフェスティバルに参加させていただきコーラス、フラダンスの鑑賞ができ大変喜んでおられました。さらに作品がきれいに展示されており感激されていました。

今後もこのような活動が継続できればよいな、と思っております。今後ともよろしくお願いいたします。

白井聖仁会病院 リハビリテーション科 理学療法士 根上雅臣

## グループC

### 高齢者・独居者支援(ゴミ出しや買い物・見守りなどの支援)

買い物支援についてのアンケート最終案を確認し、近所づきあいがあるかなどを尋ねる項目を追加しました。

アンケートは、地域包括支援センターの実態調査員4名と聖仁会在宅介護支援センターの虎井さんの5名が対面形式で行います。実施時期は3月中旬を予定しています。

### 今後は、

- 実施したアンケート結果をまとめ、関係者へ報告します。
- 白井市ボランティアセンターが軸となって、『有償ボランティア制度』として制度化を目指し、買い物支援サービスの実現に向けて検討していきます。

担当/加藤

平成26年度の南山中学校ふれあい会議は、2月で終了となります。ふれあい会議の位置づけや今後の予定について、4ページのとおり、地域包括支援センターから説明を行いました。

## 【ふれあい会議の位置づけ ・ 今後の案】

今後 10 年間で、白井市は 75 歳以上高齢者が急増（現在の 2 倍以上になる推計）・要介護・認知症高齢者も増

その時代を乗り切って、高齢者が安心して生活していくためには、行政・住民・民間事業者・介護保険や医療などの関係事業者・各種団体等、地域に暮らし、働く方々が力を合わせる事が大切（**地域包括ケアシステムの構築**）

たとえば・・・

### しろい高齢者みまもりネット

地域の様々な人、事業者の目によって、地域高齢者を見守り、孤立化・孤独死を防ぐ

### 認知症カフェ、認知症連絡会等

認知症になっても住みなれた地域で安心して生活できるよう、理解と支援の輪を広げる

### 南山中学校区ふれあい会議

行政・住民・民間事業者・介護保険・各種団体等がひとつの場に集まり、地域高齢者の困りごとやニーズを解決するための取り組みを検討。

### 見守りを考える講話&グループワーク

### 多職種協働研修会・事例検討

医療と介護の連携を深めて、ひとりひとりの高齢者に対する支援がスムーズに出来るようにする。

・地域全体で高齢者の暮らしを支える「地域包括ケアシステム」構築のために大切な会議（一部地域だけではなく、白井市全体に広げていきたい）

・平成 24 年度～平成 25 年度・・・南山中学校区・清水口小学校区で実施

・平成 26 年度・・・清水口小学校区は梨の実ひろばオープンのため、毎月の会議は未実施・南山中学校区はふれあい会議を実施（H26.6～H27.2）

⇒ **今後の見通し**（変更になる場合もあります）

＊清水口小学校区エリアは、七次台小・大山口小・第三小に範囲を広げて、2 月から話し合いを再開

＊来年度、南山中学校区のほか、第一小・第二小・桜台小学区も含めて、ふれあい会議を継続したい（学区毎のグループ化の予定）

・**テーマ**・・・各地域で高齢者が暮らす上で課題になっていることを出発点に、地域に必要な取り組みを検討（力を合わせて、私たちの地域をよりよいものにしていく場としたい）

南山中ふれあい会議にご参加くださったみなさん、レポートを読んでもらったみなさん、一年間ありがとうございました！今年度は、千葉日報に掲載されたり、卒論を学ぶ学生さんが見学に来たり、色々なことがありました。会議に意欲的に参加・検討して下さって、たくさんの良い取り組みが生まれました。参加者のみなさんの、「地域をよくしていこう」という熱意を感じました。来年度の実施方針が決まったら、またお知らせさせていただきます。来年度も、どうぞよろしくお願い申し上げます。 担当/ 鈴木・今井・加藤

### 「高齢者の見守り」ネットワーク担当

白井市 健康福祉部 高齢者福祉課 地域包括支援センター 鈴木・今井・加藤

電話 047-497-3474 FAX047-498-4832 メールアドレス [chiiki-hokatsu@city.shiroi.chiba.jp](mailto:chiiki-hokatsu@city.shiroi.chiba.jp)

地域福祉計画（地域ぐるみネットワーク）担当 白井市 健康福祉部 社会福祉課 厚生班 電話 047-497-3482